

美容 健康 **今週の**
大裁判!
これは耳より

新世紀 HEALTHY & BEAUTY
今週のテーマ
若返り成分

◀好評連載▶
第327回



シワやたるみがあると、実年齢よりも老けてみられる。

「リンゴの種のエキスには、女性ホルモン様成分や植物ステロイドコフェロール、必須脂肪酸など、美肌づくりに効果的だと考えられる成分が含まれており、コラーゲンやフィブロネクチンの生成を促進する作用があることが確かめられました」

と説明するのは、なかひがし整形外科皮膚科副院長の中東祐子先生。女性ホルモン様成分とは、老化にもなって減少する女性ホルモンの働きを補う天然の植物成分

シワ・たるみ解決法は
リンゴの種にあった!

乾燥がひどくなる季節。気づいたらシワ、たるみが思いがけないほど目立っていた……。そんな悩みを解決する新たな鍵が、身近な果物のなかにあることをご存じだろうか?

その果物とは、リンゴ。もともとリンゴには、コレステロールの減少、血圧降下、整腸作用などさまざまな健康効果があることが知られており、「1日1個

いわゆるホルモン剤とは違い、体に負担がかからないのが特徴。肌の若返りと密接なかわりをもつ体内成分に効力を発揮する。

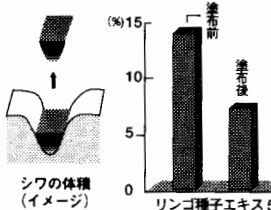
「コラーゲンはたんぱく質の一種で、皮膚や腱、軟骨などに多く含まれています。フィブロネクチンは糖たんぱく質の一種で、細胞と細胞とを接着したり、細胞の形態を保つたりするのに重要な働きをします。この2つを増やすことで、

によるダメージを抑える」などのデータもあるので期待度大。またモニター試験では、86%の人がなんらかの美容効果を感じたと答えている。

こうしたリンゴ種子エキスをスキンケアに活用している小林昌子さん(47歳)は、その実力をこう語る。

「使い始めて2週間くらいで、化粧のノリがよくなっているのを感じました。ファンデーションが肌

シワ体積率の変化



シワにリンゴ種子エキスを塗布したところ、塗布前と比較して、シワ体積率に明らかな減少傾向が見られた。

シワなどの改善効果があると考えられます」

さまざまな科学研究も行われており、フランス・リヨン産のピンクレディという品種からとれるリンゴ種子エキスは、わずか1時間でコラーゲンを大幅に増加させることが認められた。

また肌に塗布することで、「シワの体積率が減少する」(紫外線

「肌が明るくなり、小さなシワは目立たなくなり若返りました。老化した肌でもあきらめなくていいんですね」とうれしそうに話す。

佐野美智子さん(62歳)は、

「肌がきれいね」と言われるようになり、小林さんの肌には、ツヤがありきれいだ。また、使用した翌朝には違いがわかったというのは、高橋裕子さん(39歳)。

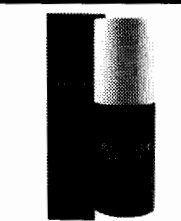
「翌朝、洗顔したときの肌の弾力感、しっとりふっくらした肌に驚きました」

3ヵ月後には、目の下のくまやシワが目立たなくなり、ほうれい線も薄くなったんですよ。友達から「肌がきれいね」と言われるようになりうれいのです」

確かに、小林さんの肌には、ツヤがありきれいだ。また、使用した翌朝には違いがわかったというのは、高橋裕子さん(39歳)。

「翌朝、洗顔したときの肌の弾力感、しっとりふっくらした肌に驚きました」

リンゴ種子エキス配合美容液



ぽみエIIピュアエッセンス 30ml 5,040円(税込み)

3人が活用しているのは、リオン産ピンクレディ種のリンゴ種子エキスを特殊な製法でナノサイズまで超微粒化して浸透性を高めたもの。また、イソフラボン含有量が大豆の40倍というブエラリアを配合することで、さらにハリとうるおいが強力サポートされている(☎03・5275・6216 日本ゼトック株式会社にて取り扱い)。

古くから「老化を防ぐ果実」と呼ばれているリンゴ。その種子の天然力を活用して、みずみずしい肌を取り戻す。シワやたるみが目立つ季節こそ、しっかりケアして差をつけたい。



中東 祐子 先生
なかひがし整形外科皮膚科副院長。日本皮膚科学会認定専門医。

紫外線で受けたダメージにも

シワの原因としては、自然老化のほか紫外線による光老化があります。紫外線はコラーゲンを変性、減少させてシワを形成させます。リンゴ種子エキスは、こうした紫外線で受けたダメージ肌の修復を促す働きがあるという研究報告もあります。また、リンゴ種子エキスは、油性エキスのため、皮膚への浸透性が高い点も優れているといえます。